

インターネットを利用して売上が上がるヒントをお届け！

NEWS LETTER

もうちょい上



95号

2022年 7月号

(奇数月発行)

[もうちょい上]は株式会社アイサポートが発行する、木村及び弊社スタッフと名刺交換させていただいた企業の担当者様及び、三条商工会議所に入会されている企業様に無料で定期的にお届けするニュースレターです。



株式会社アイサポート 新潟県三条市須頃1丁目55
TEL 0256-33-5085 FAX 0256-46-0797

<https://www.is1.co.jp/>

豊富な実績はこちらから検索

いつも、ニュースレターを読んでいただきありがとうございます。

あつという間に梅雨があけて本格的な夏が来ておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。



私は6月に高校の時の同窓会がありました。その時の来賓挨拶の中で、私たちが生まれた年の出生数は約200万人、2020年は84万人に減っているとありました。

それを聞いたことで、子どもの数が減っているということに改めて感じた次第です。

コロナ前から社員募集しても採用がないという話は聞いていましたが、今年に入り企業活動が活発になってくるとその声は、だんだんと多くなってきていると感じています。

出生数をそのまま当てはめて考えると、採用枠が以前と同じ数であれば、競争率は3倍ぐらいまで上がってしまっているということになります。

また、それ以外にも社員募集に応募が来ない原因には「仕事情報の内容が少ない」「求人の魅力がない」「他社との違いがわかりづらい」「他社より給与・休日や福利厚生の条件面が劣っている」「求人に記載している情報が更新されていない」などがあります。

主な対策方法には、

①求人に記載している情報が更新されていない

意外と情報が更新されていない場合も少なくありません。

特に、休日や時給などが古いままだとすると法定基準をクリアしていないケースもありますので最新情報に変更しましょう。

②仕事情報の内容が少ない、求人の魅力がない、他社との違いがわかりづらい

以前よりも求人に関する情報はさまざまなメディアが増えていることもあり、内容が少ないとスルーされてしまう傾向にあります。情報が少なければ聞いてくるだろうや、応募があってから詳しく説明しようなどは通用しません。

また、同業他社と同じような内容であれば、条件面もしくはネームバリューがあるなどの理由で、そちらに流れてしまうこともありますので、他社との違いを掲載する必要があります。

専門用語などは少なめにし、業務イメージがつかやすい内容を具体的に書くことをおすすめします。イメージがつかないと、「悪い方向に考えられてしまい、ブラック企業なのでは」という不安を感じられてしまう可能性がありますので気を付けましょう。

③他社より給与・休日や福利厚生の条件面が劣っている

現在、応募してくる方は給与よりも休日の数を気にしているというアンケート結果などもあり、休日の数を重視している方は増えていると思います。

たまに、うちは休みが少ないけど給与は他社より多い！毎月の給与は普通程度だけど、賞与は100万円以上もある！などと条件を言っている企業もありますが、やはり応募は少ない傾向にあります。

以前より安定を求められている方が増えていると思いますので、その望みがかなえられるような表現を用いることが必要ですし、実際の社内体制を揃える必要があります。



なかなか条件面は、現状との調整も出てきますので、すぐには対応は難しいですが、数年かけて調整し、時代に合わせて採用条件を整えて応募人数を増やせるようにしましょう。

求人について何かお悩み等がありましたら相談にのりますので、お気軽にお問い合わせください。



お電話は **0256-33-5085** 木村まで！